

「高知家の子ども見守りプラン」の今後の取り組みについて

(参考)

「高知家の子ども見守りプラン」の広報

(1) 関係機関への説明会の開催(予定)等

| 団体名等          | 月日            | 対応内容                         | 参加人数         |
|---------------|---------------|------------------------------|--------------|
| 県社協           | 6月14日         | 県社協の課長以上の職員などにプラン説明          | 約20人         |
| 県民児連          | 7月2日          | 理事会・児童福祉部会でプラン説明             | 約15人         |
|               | 7月22日         | 会長・副会長会でプラン説明                | 約25人         |
|               | 9月24日         | 主任児童委員研修会でプラン説明(予定)          | 約150人        |
| 高知県児童福祉審議会    | 7月25日         | 児童福祉審議会の委員にプラン説明             | 17人          |
| 市町村           | 8月12日<br>~16日 | 市町村ブロック別説明会開催(5ブロック)         | 34市町村<br>42人 |
|               | 8月23日         | 高知県町村会の特別委員会でプラン説明           | 21町村<br>23人  |
| 少年補導センター連絡協議会 | 10月30日        | 補導教員・補導専門職員合同連絡協議会でプラン説明(予定) | 約40人         |

(2) プランの関係機関配布先一覧

| 団体名等                | 月日             | 対応内容                     |
|---------------------|----------------|--------------------------|
| 高知県青少年問題協議会         | 6月12日<br>~7月4日 | 21人の委員の内、18人にプラン送付、3人に説明 |
| 青少年育成高知県民会議         | 6月12日<br>~20日  | 21人の役員の内、18人にプラン送付、3人に説明 |
| 青少年育成市町村民会議         | 6月17日          | プラン送付(28市町村)             |
| 高知県子どもの環境づくり推進委員会   | 6月16日          | 子どもの環境づくり推進委員にプラン配布      |
| 市町村社協               | 6月17日          | プラン送付(支所含む46箇所)          |
| 高知県市長会              | 6月17日          | プラン送付(会長)                |
| 高知県町村長会             | 6月17日          | プラン送付(会長)                |
| 高知県子ども会連合会          | 6月17日          | プラン送付(会長)                |
| 高知県私立中学高等学校連合会      | 6月17日          | プラン送付(会長)                |
| 高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会 | 7月3日           | プラン送付(副会長)               |
| 高知県小中学校長会           | 7月4日           | プラン送付(会長)                |
| 高知県高等学校長協会          | 7月4日           | プラン送付(会長)                |
| 高知県連合婦人会            | 7月4日           | プラン送付(会長)                |

|         | 市町村からの意見  | 高知県児童福祉審議会委員からの意見  |
|---------|---|--|
| 非行等の現状  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族間の関係が変わってきていることを痛切に感じる。</li> <li>・規範意識が低下し、公園におけるマナーの悪さやごみの放置などが著しい。</li> <li>・親のネグレクト事例が多くなった。また、子どもの育て方がわからない親が多くなったと思う。</li> <li>・不登校の中高生について、学校と連携し、丁寧に接していく必要がある。</li> <li>・集団暴走がなくなったが、一方で子どもに元気も無くなった。</li> <li>・朝食を取らないことで、授業に集中できず、生活のリズムが崩れた子どもが見受けられる。</li> <li>・無職、有職少年が集まって喫煙しているが、行き場がないことも要因の一つではないか。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・非行に至った子どもでも、地域の見守り活動(先生・民生委員・児童クラブの連携)により、頑張っ立直ることができる。</li> <li>・高知は、大人文化と子供文化が非常に近い地域性があり、親の意識を変えることも必要。(例えば居酒屋での子ども連れや、学生と酒飲みがいっしょに集まる場所がある。)</li> <li>・働く母親が多くなったせいか、幼稚園で取り組んでいる子育てサロンの参加者が少なくなっており、親の孤立化が心配される。</li> </ul>  |
| 非行防止の取組 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・県の中央部が中心になるが、その他の地域も取組まなくてはならない。息の長い取組が必要である。</li> <li>・都市部と中山間部では違った取組が必要になる。</li> <li>・人口の多い地域でも、小ブロックなら繋がりを持ち、子どもを見守ることが可能。</li> <li>・生活困窮者や生保世帯などへの十分な支援が必要。</li> <li>・養育困難な家庭への支援に取組むことが、非行防止に効果を発揮する。</li> <li>・小学校の早い段階からの対応と保護者への教育が必要。</li> <li>・保護者に指導できるよう、保育士の資質向上も大事。</li> <li>・開発行為等により地域の繋がりが希薄化しており、子ども会活動の活性化などで繋がりをつくる取組が必要。</li> <li>・寂しい子どもが非行に向かわないように、地域の声かけでスポーツ活動などとの関係を持たせるようにしている。</li> <li>・小中学生のあいさつ運動と併せて、民生児童委員が中心となった子どもの見守り活動に取り組んでいる。</li> <li>・万引防止リーフレットの親への周知。万引を発見しても、届出を躊躇する店があり、事業者向けの対応リーフレット等が必要ではないか。</li> <li>・Lineなどのネット対策が必要。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・3段階のフェーズ毎の対策について、PDCAサイクルを徹底して欲しい。</li> <li>・H26に向けて、万引き防止対策については、県と高知大学が連携した取組を検討したい。</li> <li>・立直り対策には心理学での判定や具体的なプログラムが必要。(核になる人を集めて検討しては?)</li> <li>・立直り支援は、様々な機関が関わり支援すると効果を発揮することから、協力主体を増やしていく必要がある。</li> <li>・親を育てる・支援するという子育て事業が必要。</li> <li>・地域特性にあった非行防止に向けた具体的な連携した取り組みを支援すると同時に、県下に普及啓発することが大事。</li> <li>・やさしい関わりやお節介が必要。東日本大震災を受けて人と人との繋がりが見直されているこの時期がチャンス。</li> <li>・携帯電話はセキュリティーがあるが、オンラインゲームはとて危ない。Line対策も必要。</li> </ul> |